

本号のテーマ：「生涯勉強できる幸せ」

私は色々なことに興味があります。特に自分が知らない事、できない事などをすぐに調べたりします。例えば、知らない事は辞書やインターネットで調べれば答えは見つかりますし、自分では表現できない絵画や書は美術館などで鑑賞し自分にできない事を勉強しています。

さて、佐久市教育大綱では「生涯にわたり主体的・創造的に学び、生きる力を育む人づくり、まちづくり」を基本理念としていますが、勉強でも運動でも児童生徒にとって「やらされる」より、先生や指導者の適切なアドバイスなどで「自ら考え勉強や部活などを行う」方が身につくのは言うまでもありません。

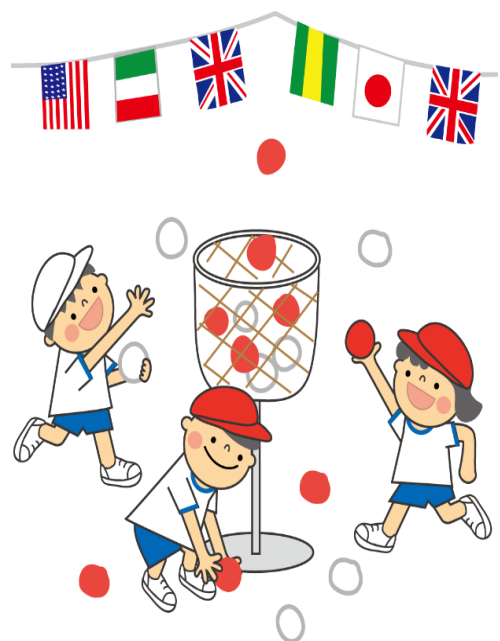
発明王エジソンは小学校時代、自分が知らない事や解らない事を、何でも何度でも質問して先生を困らせていたそうですが、佐久市の児童生徒は知らない事、解らない事をそのままにせず、何歳になっても自ら解らない事を知ろうとする人間になって欲しいと思います。知識を得るのにこれで終わりということはありません。生涯勉強できることは、私たち人間だけに与えられた大変幸せなことではないでしょうか。

「教育委員会の動きなど」

1 運動会の短縮や延期

昨年度、市内小学校の運動会は6月に行われた泉小学校を除き、残り16校全てが9月16日に行われました。開催日が集中すると様々な支障があるということで、総合教育会議や市理事者と佐久市PTA連合会での話し合いを経て、今年度は各校の協力で4日間に分散されました。

ところが、あいにく天候に恵まれず、短縮して行ったり延期になったりしました。10月2日に延期になった佐久平浅間小学校の運動会を見学しましたが、当日は天候に恵まれ、子どもたちが練習を重ね、待ちに待った運動会は延期したにも関わらず、多くの保護者や家族が見守る中、無事に行われました。



2 長野県市町村教育委員会連絡協議会研修総会の開催

10月12日に安曇野市において長野県市町村教育委員会連絡協議会研修総会が開催され、県下の全市町村教育委員が一堂に会し総会を行った後、分散会に分かれて研修を行いました。

私は幾つかの分散会を聴講しましたが、参加された各市町村の教育委員の皆さんが、今以上に良い教育委員会となるよう児童生徒のために熱心に勉強されていました。本教育委員会だよりのテーマ「生涯勉強できる幸せ」どおりの有意義な一日となりました。

3 佐久地区小中学校教育課程研究協議会の開催

小中学校教育課程研究協議会は先生方が実際に他校の先生の授業を参観し、児童生徒のために自分の授業をより良くするための勉強会です。

私は佐久平浅間小学校と佐久東中学校で授業を参観しましたが、ベテランから若手の先生、そして男性、女性を問わず全ての先生方が大変熱心に勉強している姿を拝見し、先生方もまた児童生徒と共に「生涯勉強できる幸せ」を感じながら実践していると感じました。